

豊 殿 まちづくり協議会

中村 直美 会長(前列中央)

設立年月 平成28年7月
対象区域 豊殿地区自治会連合会区域
 区域内世帯数：2,181世帯
 区域内人口：4,961人
 (令和4年7月1日現在)

主な構成団体 豊殿地区自治会連合会(16自治会)
 豊殿小学校PTA
 ガンバ応援団
 稲倉の棚田保全委員会
 ふれあいサロン「ひなたぼっこ」



住民自治組織でまちづくり

このコーナーでは、市内に設置済みの住民自治組織の活動をシリーズで紹介していきます。この組織は、一定の区域を範囲として、各種団体が参画・連携・協力し、防災や地域福祉など、単独の自治会だけでは対応が難しい課題の解決や地域の特色を活かしたまちづくりに取り組んでいます。

主な活動内容を教えてください

私たちの協議会は現在4つの部会で構成され、道路・交通部会、福祉部会、青少年育成部会、振興部会の活動により、地域のまちづくりに取り組んでいます。

青少年育成部会では、豊殿小学校の協力で、あいさつ運動を推進しており、6年生から募集した標語でのぼり旗を作成し、各自治会の通学路に設置しました。地元からも大変喜ばれています。



校庭に飾られた色とりどりの旗

福祉部会では、高齢者の生活に役立つよう、地域の連絡先が一目わかる「暮らしのお手伝い」を作成し、地域内の全戸へ配布しました。地域ならではの貴重なコメントなども記載されています。

また、協議会の附属機関となる豊殿地区福祉車運営委員会は、地域内における高齢者の移動手段を確保するため、「玄関から玄関までお届けする」サービスとして、各自治会からの負担金により豊殿お助け福祉車「ひだまり号」を自主運行しています。



福祉車出発式(令和3年12月)

現在の運行は月・水・金曜日で、豊殿地域自治会員の方が利用できます。今後、利用状況に応じて事業拡大を検討していきたいです。

活動への想いを教えてください

「地域のためなら何でもやりましょう」という姿勢で取り組んでいます。

「少々困難なことでも地域の皆さんが喜んでくれることならまずやってみよう」「困りごとは考えていても解決しない、一歩二歩前に出て歩きながら、進めながら考えましょう」という想いで頑張っています。

活動においては、アンケートを取りながら、地域の皆さんの声を生かして進めています。

苦勞している点を教えてください

地域住民への周知が課題です。

「まちづくりって何をやっているの?」「自治会活動との違いは何?」「市からの交付金はどう使っているの?」という声があり、協議会だよりを発行するほか、新たにホームページを作成して周知に力を入れています。さらに認知度を高めるためにはどうしたらいいか、というところに苦勞しています。まちづくり協議会は、自治会をまたいで地域全体の困りごとを解決していく組織であることを伝えていきたいです。

今後の展望などを教えてください

自治会へ加入されていない方も含めて「オール豊殿」の取り組みを目指したいです。さらには企業の方々にも活動に参加していただければ良いと考えています。

豊殿地域では、新たなまちづくりの拠点構想を描いています。また、10月22日(土)には振興部会を中心に、市民の森で「市民の森芸術祭」の開催を計画しています。さまざまなイベントを企画していきますので、皆さん、ぜひご参加ください。



拠点(イメージ)

新たに作成しました!



豊殿
まちづくり協議会
ホームページ

市の人口(令和4年7月1日現在)
 人口：153,999人 男：75,417人 女：78,582人 世帯数：69,045世帯

編集・発行 上田市
 〒386-8601長野県上田市大手1-11-16
 ☎0268-22-4100 〆0268-22-4131 ✉uedapr@city.ueda.nagano.jp

令和4(2022)年8月号(毎月16日発行)

マチイロ
 広報うえた配信



アプリを通じて、市のお知らせをスマートフォンやタブレットからご覧いただけます。



この印刷物はグリーン購入法の基準を満たす紙と植物油インキを使用しています。